



タッチ&ノータッチキー門扉 2線化変換アダプターセット

取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 配線および埋設管は、電気錠変換ボックス～通電金具間を除き現場で手配してください。
- 埋設管にはPF管を使用してください。
- 地中電線路の配管には、将来掘り起こすことが無い場所を選んでください。

<施工上のご注意>



- 器具を分解・改造したり、部品の交換をしないでください。火災・感電・落下によるケガの原因になります。
- ガス機器やその排気筒などの温度が高くなるものの近くには取付けないでください。火災の原因になります。
- この製品は防雨型壁面取付け専用です。以下の場所には絶対に取付けないでください。火災・感電・落下によるケガの原因になります。
 - ・補強のない薄い場所
 - ・本体パッキンより小さい取付面
 - ・傾斜した場所
 - ・据置き
 - ・天井面
 - ・浴室などの湿気の多い場所
- 水抜き穴をふさがないでください。感電の原因になります。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 施工終了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。
詳しい内容については、電気錠操作ユニットの説明書を参照してください。
- 配管内に水が侵入しないように、パテ等でふさいでください。
- 付属のボックス固定用ネジは、木ネジを同梱しています。取付ける相手側にあわせて、十分な固定強度を確保できるネジを別途現場で準備・交換してください。
- シークレットキー(テンキー)、暗証解除ボタン(ファイブキー)を使用する場合、スイッチボックスに排水管を必ず設けてください。排水管が無い場合にはシークレットキー、暗証解除ボタンが破損するおそれがあります。
- シークレットキー(テンキー)を使用する場合、シークレットキー本体の継ぎ目にシーリングをしてください。
(P.10 図3-7参照) シーリングをしない場合にはシークレットキーが故障するおそれがあります。

<電気配線工事について>

⚠ 注意

- 接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって、確実に行なってください。
- AC100V電線の埋設工事、配線作業に関しては電気工事店の有資格者に依頼してください。
- 落雷時の器具破損、誤作動防止のため、家屋～通電金具間は架空配線をせずに地中配線をしてください。
- 門内解錠押ボタンスイッチ、家屋から電気錠変換ユニットまでの配線および増設する門内解錠押ボタンスイッチへの配線は、100Vおよび200Vの配線と接近して平行または交差しないでください。平行に配線する場合は、500mm以上離してください。また、埋込配線の部分は、100Vおよび200V電源とは別配管にしてください。
- 配管距離が長い場合、また曲がりが2ヶ所以上になる場合は、ハンドホールを設けてください。
- ハンドホール内で電線の接続は行なわないでください。
- スリーブの固定(電線の接続)は、必ず専用の工具でカシメてください。
- 電気錠信号用の配線、および門内解錠押ボタンスイッチの配線は、0.5mm²以上の配線を使用してください。

■梱包明細表

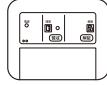
【1】2線化変換アダプターセット

名 称	略 図	員 数	
		パナソニック仕様	アイホン仕様
電気錠変換ボックス(パナソニック仕様)		1	-
電気錠変換ボックス(アイホン仕様)		-	1
【1-1】スリーブ 大		2	2
【1-2】スリーブ 小		4	4
【1-3】φ4.1×25木ネジ ※		4	4
取付説明書〈T007〉	-	1	1

※ 取付ける相手側にあわせて使用してください。

T007_201209E

【2】操作ユニット

名 称	略 図	員 数	
		パナソニック仕様	アイホン仕様
電気錠操作ユニットB		1	—
電気錠コントローラー（※1）		—	1

※1：付属の2線変換アダプターは使用しません。

※接続及び詳細に関しては各付属の取付説明書を参照してください。

【3】シークレットキーセット

名 称	略 図	員 数	
		パナソニック仕様	アイホン仕様
シークレットキー（テンキー）		1	—
取付プレート		1	—
暗証解錠ボタン（ファイブキー）		—	1
2コ用スイッチボックス		1	1

【4】スイッチボックスセット

名 称	略 図	員 数
1コ用スイッチボックスセット 通電金具用（※1）		1
1コ用スイッチボックスセット 防滴プレート用		1
防滴プレート		1
門内解錠押ボタンスイッチ		1
【4-1】スリーブ		4

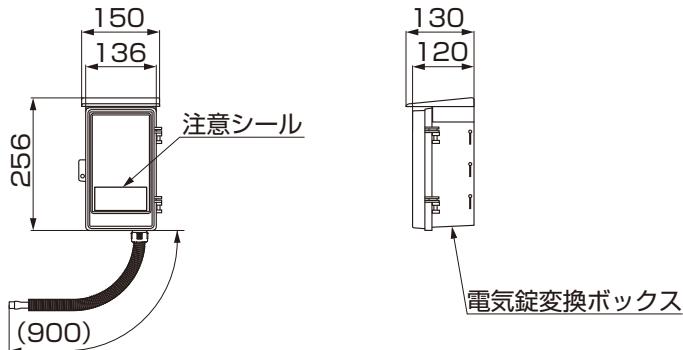
※1：タッチ&ノータッチキーでは使用しません。

【5】室内解錠ボタン

名 称	略 図	員 数	
		パナソニック仕様	アイホン仕様
電気錠操作押ボタン		1	—
外出用解錠ボタン		—	1

※接続及び詳細に関しては各付属の取付説明書を参照してください。

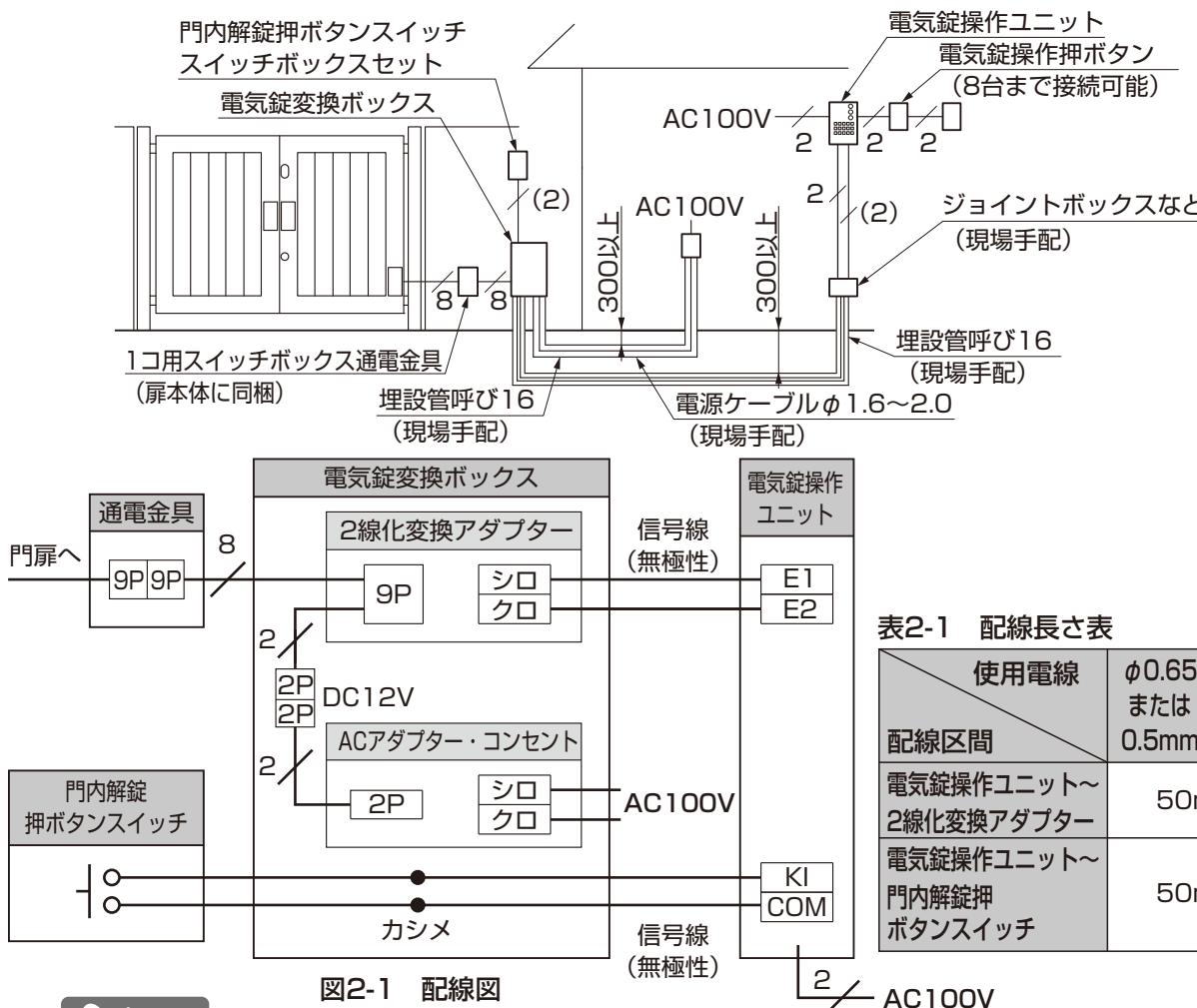
1. 基本寸法



2. システムイメージ

2-1 パナソニックシステム

(1) 2線化変換アダプターセット(パナソニック仕様)の場合



ポイント

- 詳細に関しては各付属の取付説明書を参照してください。
- オプションのスイッチボックスセットを使用して、門内解錠押ボタンスイッチを設置する場合は、電気錠操作用に2芯、門内解錠押ボタンスイッチ用に2芯の線を使用してください。
- 各配線の長さは表2-1を参照してください。

(2) シークレットキー(テンキー)セットを使用する場合(パナソニック仕様)

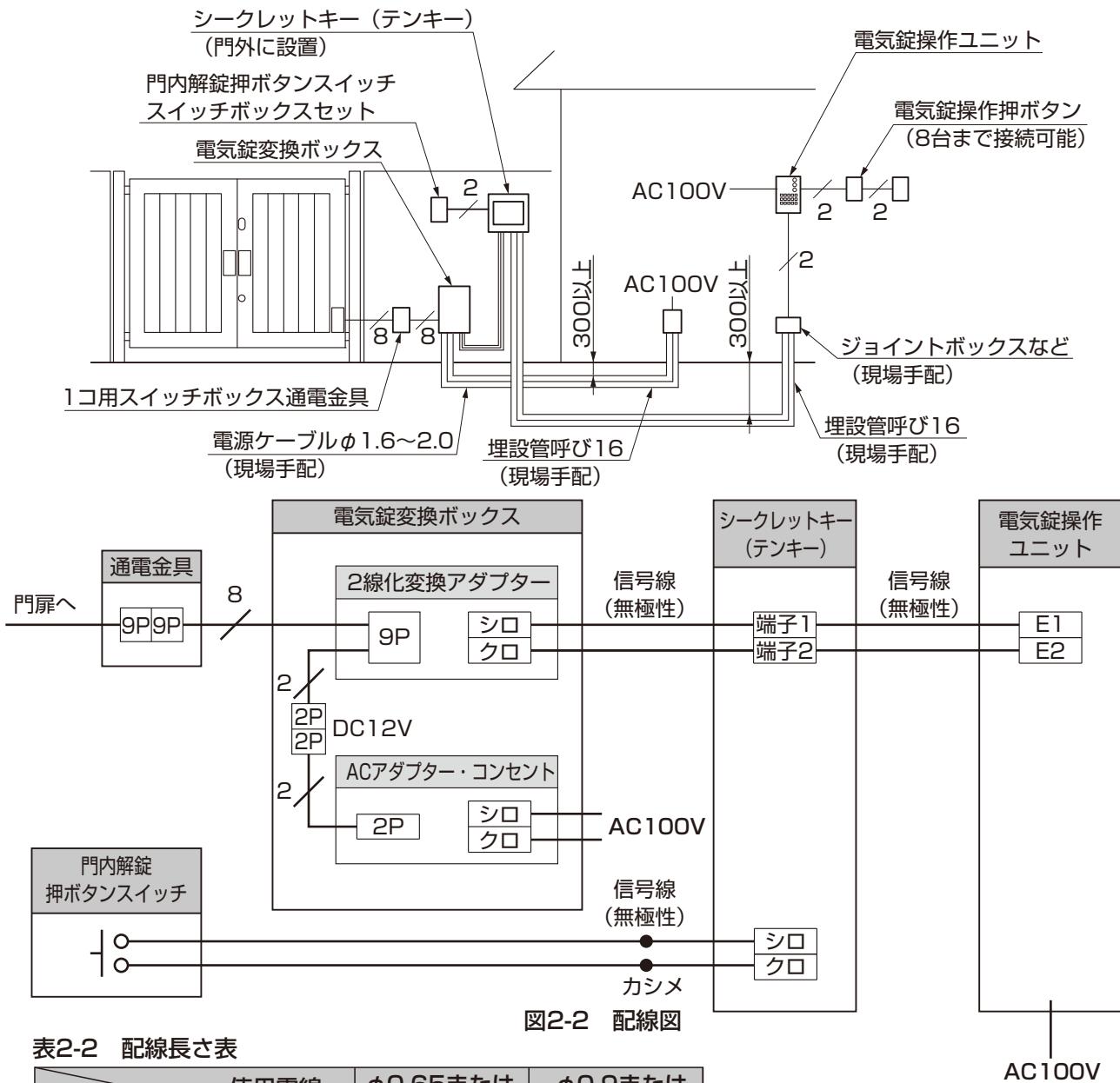


表2-2 配線長さ表

配線区間	使用電線 φ0.65または 0.5mm ²	φ0.9または 0.75mm ²
電気錠操作ユニット～ シークレットキー	50m以下	
シークレットキー～ 2線化変換アダプター	10m以下	
シークレットキー～ 門内解錠押ボタンスイッチ	10m以下	

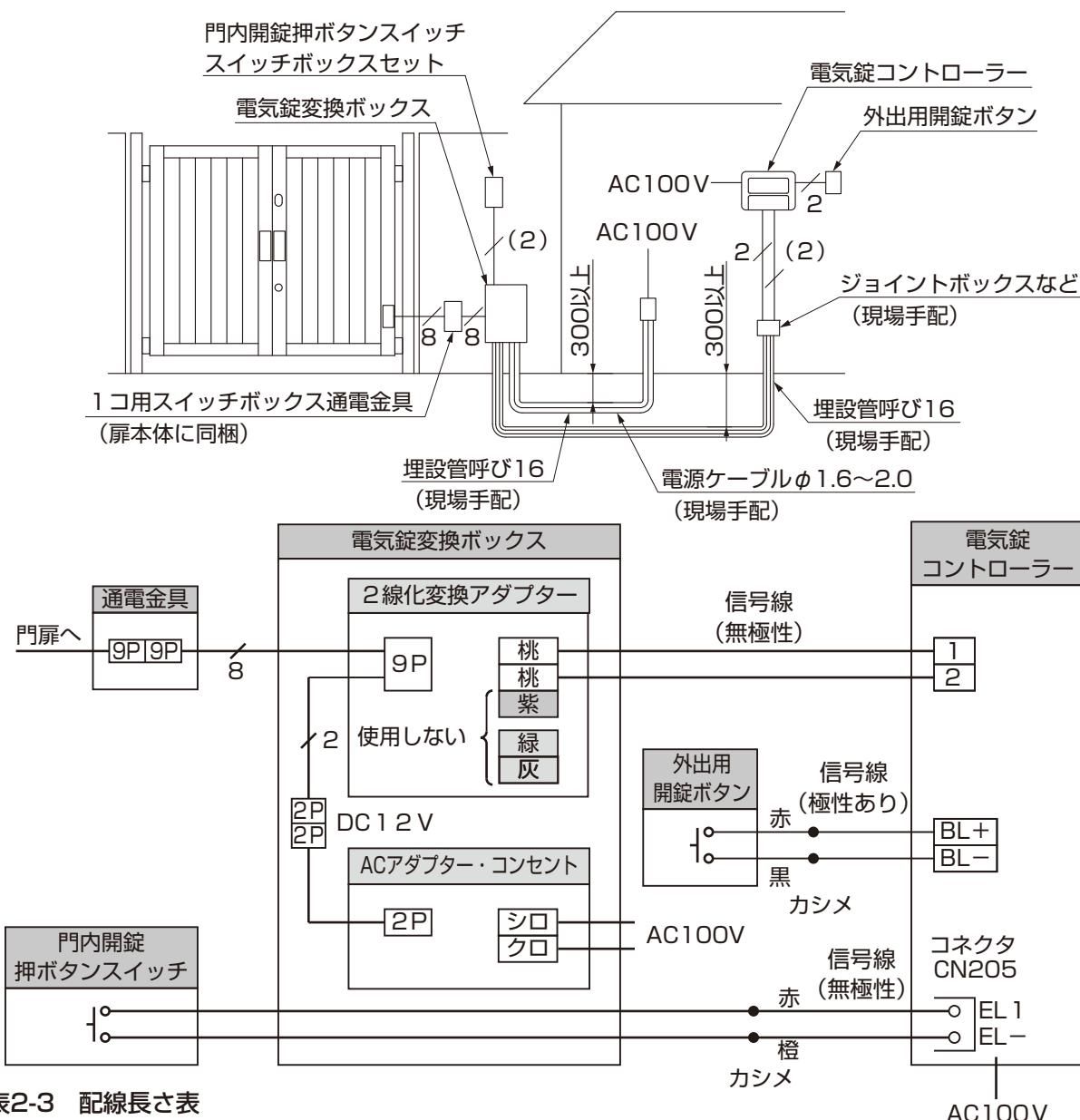
ポイント

- 詳細に関しては各付属の取付説明書を参照してください。
- オプションのスイッチボックスセットを使用して、門内解錠押ボタンスイッチを設置する場合は、シークレットキー(テンキー)セットまで2芯の線を使用してください。
- 各配線の長さは表2-2を参照してください。

2. つづき

2-2 アイホンシステム

(1) 2線化変換アダプターセット(アイホン仕様)の場合



ポイント

- 詳細に関しては各付属の取付説明書を参照してください。
- オプションのスイッチボックスセットを使用して、門内解錠押ボタンスイッチを設置する場合は、電気錠コントローラー用に2芯、門内解錠押ボタンスイッチ用に2芯の線を使用してください。
- 各配線の長さは 表2-3を参照してください。

(2) 暗証番号ボタン(ファイブキー)セットを使用する場合(アイホン仕様)

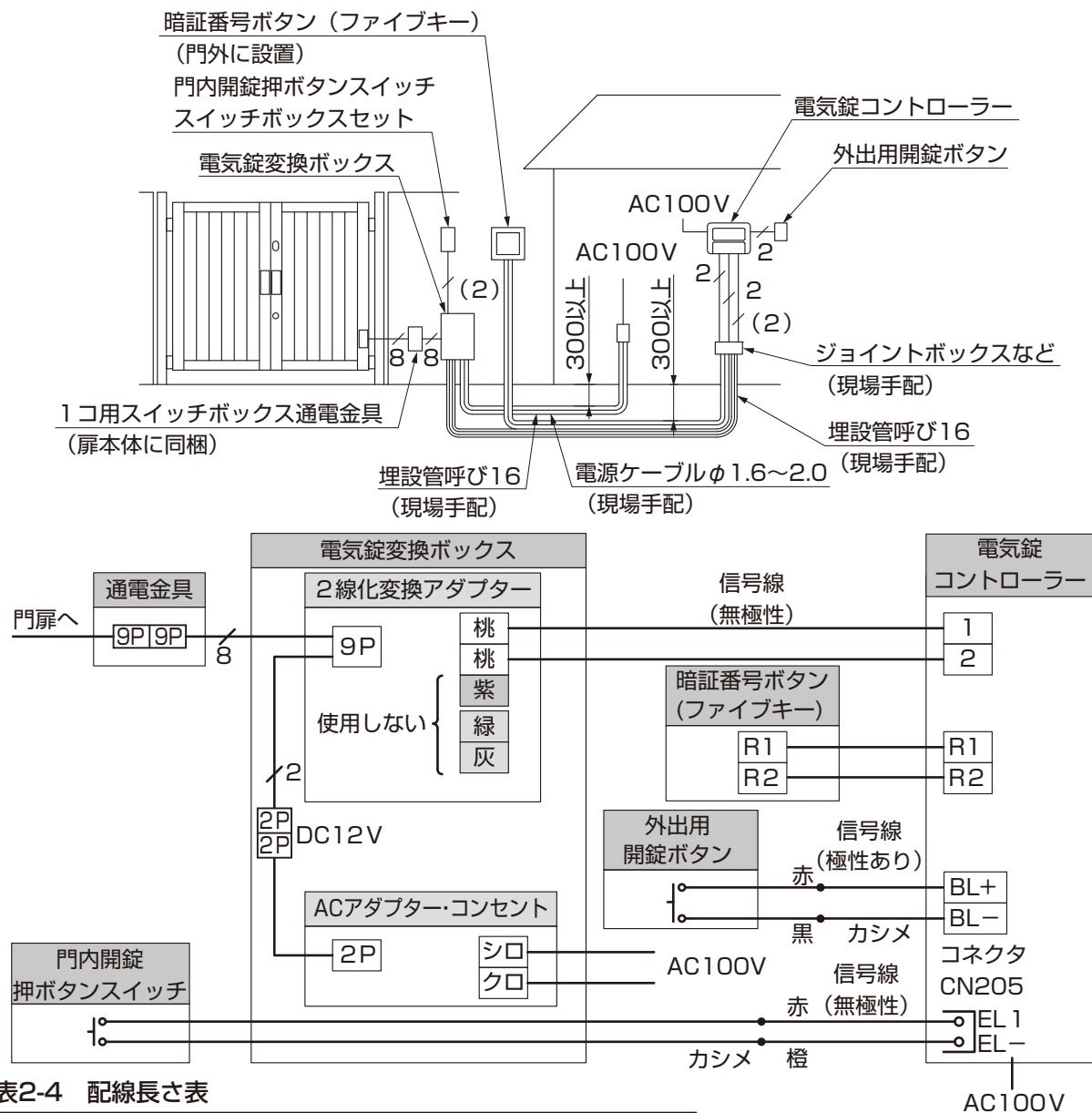


表2-4 配線長さ表

配線区間	使用電線 φ0.9または0.75mm ²
電気錠コントローラー～ 2線化変換アダプター	50m以下
電気錠コントローラー～ 門内解錠押ボタンスイッチ	50m以下
電気錠コントローラー～ 門内解錠押ボタンスイッチ	50m以下

ポイント

- 詳細に関しては各付属の取付説明書を参照してください。
- オプションのスイッチボックスセットを使用して、門内解錠押ボタンスイッチを設置する場合は、電気錠コントローラー用に2芯、門内解錠押ボタンスイッチ用に2芯の線を使用してください。
- 各配線の長さは 表2-4を参照してください。

3. 配置接続図

3-1 基本組合せの場合 ※パナソニック仕様、アイホン仕様共通

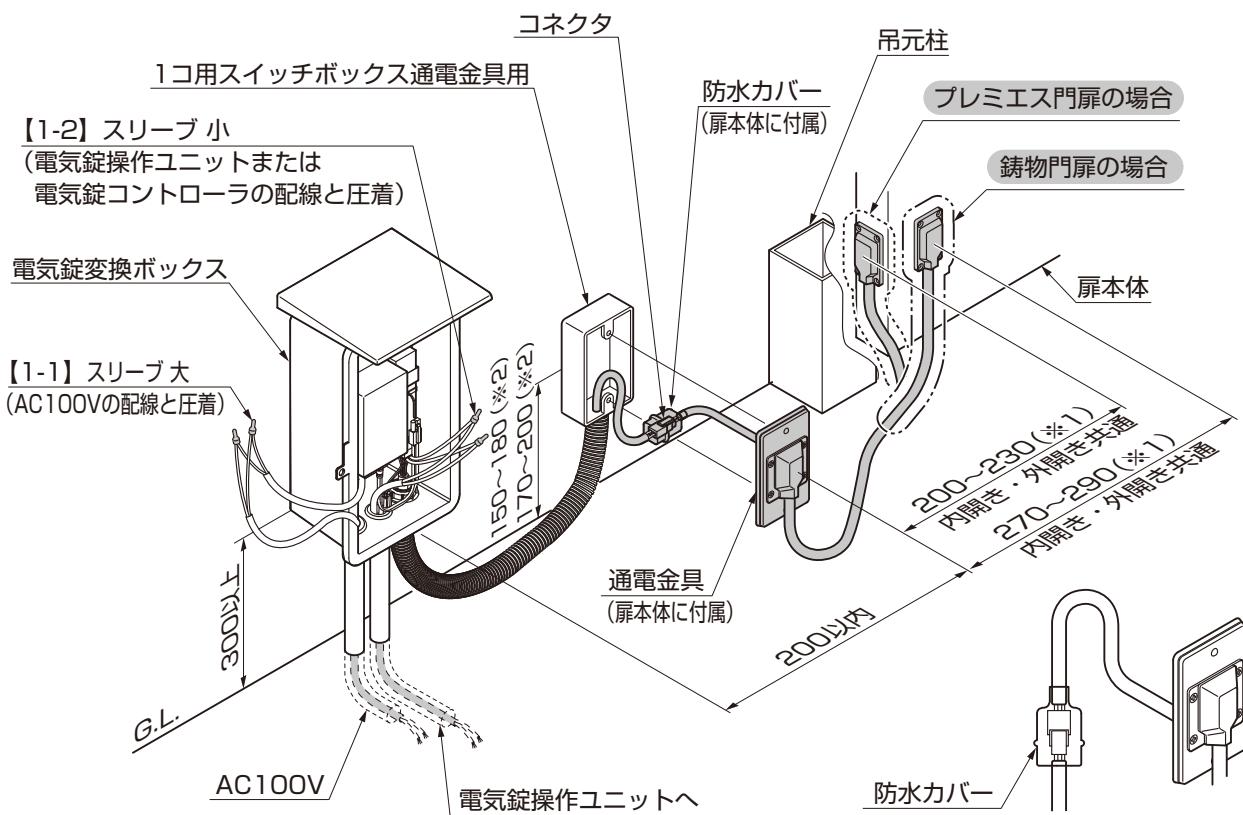


図3-1

図3-2

①電気錠変換ボックスのふたを開け、図3-1の寸法を参考にして取付けてください。

ポイント

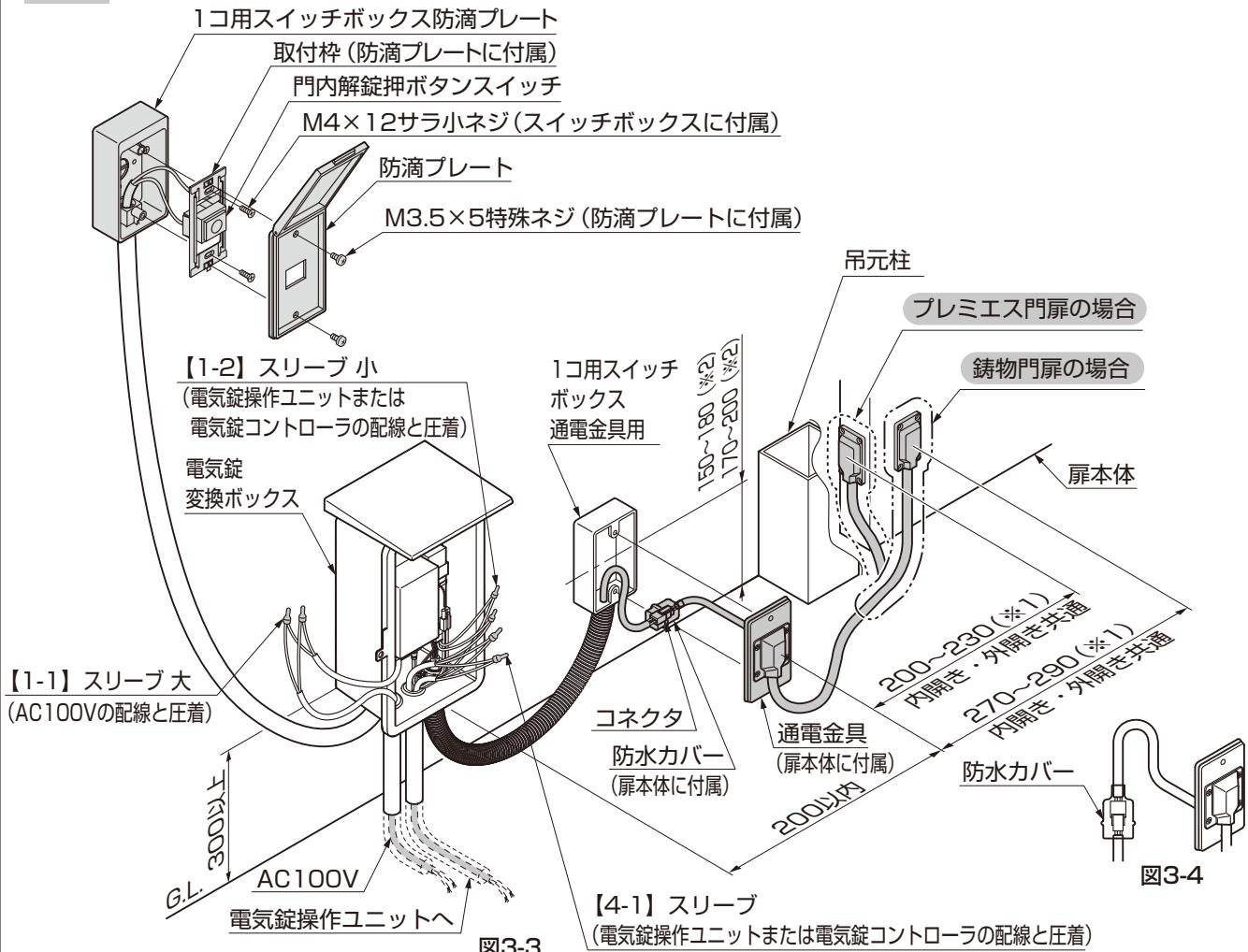
- プレミエスタッフ&ノータッチキー門扉は図3-1の(※1)部を200~230、(※2)部を150~180で取付けてください。
- 高級鍛物タッチ&ノータッチキー門扉は図3-1の(※1)部を270~290、(※2)部を170~200で取付けてください。

- ②電気錠変換ボックスのコンセントから出ている電源配線と家側からの電源配線を【1-1】で圧着してください。
- ③電気錠変換ボックスの変換器配線と電気錠操作ユニットまたは電気錠コントローラーの配線を【1-2】で圧着してください。
- ④1コ用スイッチボックス通電金具用の下側から電気錠変換ボックスの配線を引込んでください。
- ⑤通電金具のコネクタと電気錠変換ボックスの配線コネクタを接続してください。
- ⑥通電金具を1コ用スイッチボックス通電金具用に取付けてください。
- ⑦電気錠変換ボックスのふたを閉めてください。

ポイント

- 口出し線との接続はスリーブで確実に行ない、自己融着テープで巻いてから、防水テープをしてください。防水テapingをしないと、作動不良の原因になります。
- 通電金具側のコネクタについている防水カバーが必ず上側になるようにスイッチボックス内に納めてください。(図3-2参照)

3-2 門内解錠押ボタンスイッチを設置する場合 ※パナソニック仕様、アイホン仕様共通



①電気錠変換ボックスのふたを開け、図3-3の寸法を参考にして取付けてください。

ポイント

- プレミエスタッフ&ノータッチキー門扉は図3-3の(※1)部を200~230、(※2)部を150~180で取付けてください。
- 高級铸物タッチ&ノータッチキー門扉は図3-3の(※1)部を270~290、(※2)部を170~200で取付けてください。

- ②1コ用スイッチボックス押ボタンスイッチ用を図3-3を参考に取付けてください。
- ③電気錠変換ボックスのコンセントから出ている電源配線と家側からの電源配線を【1-1】で圧着してください。
- ④電気錠変換ボックスの変換器配線と電気錠操作ユニットまたは電気錠コントローラーの配線を【1-2】で圧着してください。
- ⑤門内解錠押ボタンスイッチの配線と電気錠操作ユニットまたは電気錠コントローラーの配線を【4-1】で圧着してください。
- ⑥1コ用スイッチボックス通電金具用の下側から電気錠変換ボックスの配線を引込んでください。
- ⑦通電金具のコネクタと電気錠変換ボックスの配線コネクタを接続してください。
- ⑧通電金具を1コ用スイッチボックス通電金具用に取付けてください。
- ⑨電気錠変換ボックスのふたを閉めてください。

ポイント

- 口出し線との接続はスリーブで確実に行ない、自己融着テープで巻いてから、防水テーピングをしてください。防水テーピングをしないと、作動不良の原因になります。
- 通電金具側のコネクタについている防水カバーが必ず上側になるようにスイッチボックス内に納めてください。(図3-4参照)

3. (つづき)

3-3 シークレットキー(テンキー)を使用する場合(パナソニック仕様)

(1) シークレットキー(テンキー)の取付け

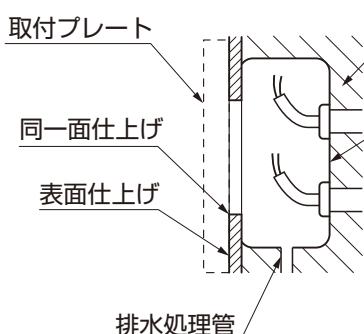


図3-5

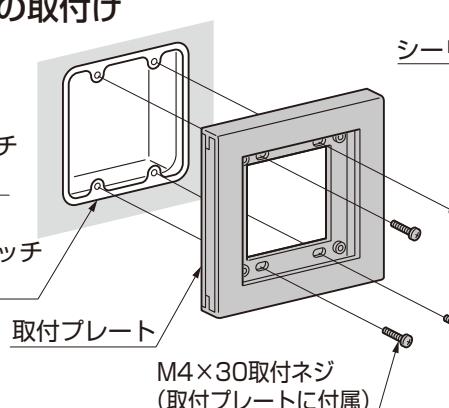


図3-6

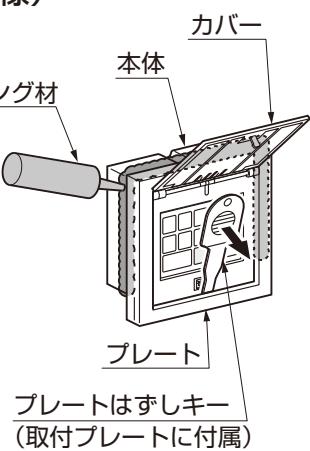


図3-7

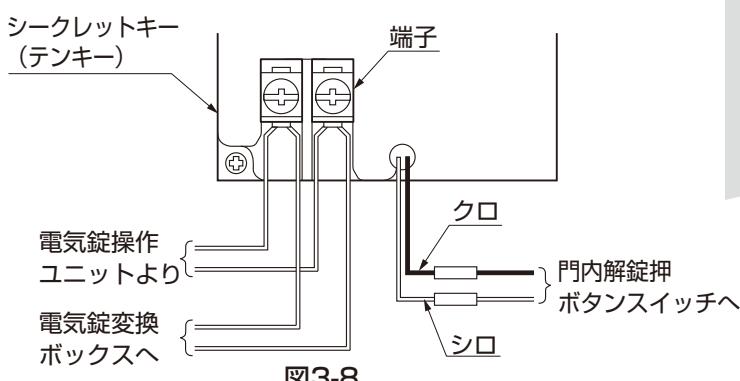


図3-8

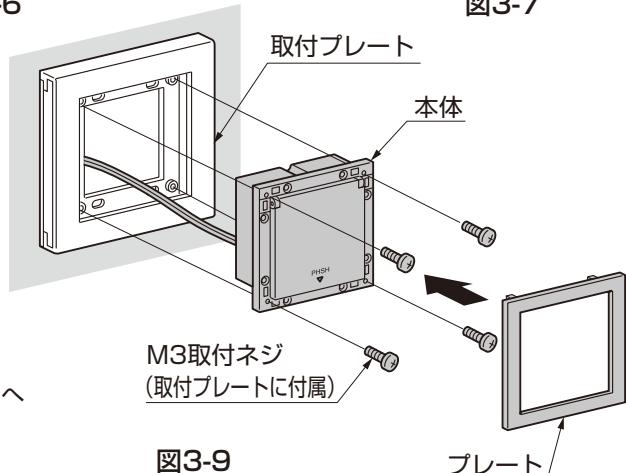


図3-9

①2コ用スイッチボックスを、門扉の外側の壁面に埋込んでください。(図3-5参照)

ポイント

- 表面仕上げと2コ用スイッチボックスの取付プレート用穴面は凹凸ないように、同一面に仕上げてください。
- 必ず排水処理管工事を行ってください。また、水抜き穴をふさがないでください。
- タイル面等の取付け面に凹凸がある場合は、すき間を埋めてください。

②2コ用スイッチボックスに「M4×30取付ネジ」で取付プレートを固定してください。(図3-6参照)

③シークレットキー(テンキー)のプレートを取外してください。(図3-7参照)

ポイント

- 取付プレートに付属のプレートはずしキーをプレートと本体のすき間に差込みプレートを取り外してください。

④シークレットキー(テンキー)本体のつなぎ目の上面と側面にシーリングをしてください。

(下にはしないでください) (図3-7参照)

⑤電気錠操作ユニットからの配線と、電気錠変換ボックスへの配線を端子に結線してください。(図3-8参照)

⑥門内解錠押ボタンスイッチを使用する場合は、口出し線(シロ、クロ)に門内解錠押ボタン用の配線を結線してください。(図3-8参照)

ポイント

- 口出し線との接続はスリーブで確実に行ない、自己融着テープで巻いてから、防水テーピングをしてください。
防水テーピングをしないと、作動不良の原因になります。

⑦シークレットキー(テンキー)を「M3取付ネジ」で、取付プレートに固定してください。(図3-9参照)

⑧プレートをシークレットキー(テンキー)に取付けてください。(図3-9参照)

(2) 基本配置接続図

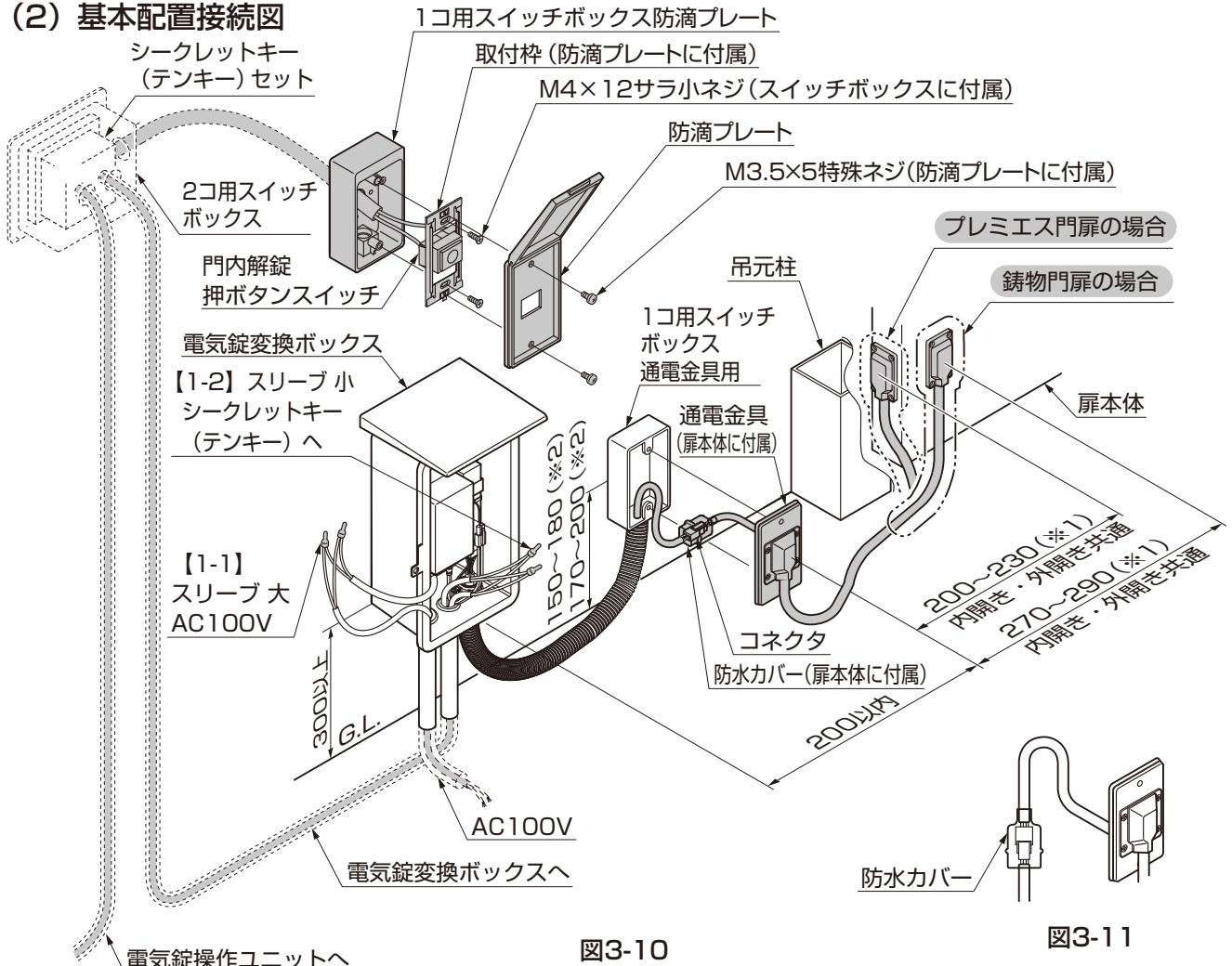


図3-10

図3-11

①電気錠変換ボックスのふたを開け、図3-10の寸法を参考にして取付けてください。

ポイント

- プレミエスタッフ&ノータッチキー門扉は図3-10の(※1)部を200~230、(※2)部を150~180で取付けてください。
- 高級鍛物タッチ&ノータッチキー門扉は図3-10の(※1)部を270~290、(※2)部を170~200で取付けてください。

- ②1コ用スイッチボックス押ボタンスイッチ用を図3-10を参考に取付けてください。
- ③電気錠変換ボックスのコンセントから出ている電源配線と家側からの電源配線を【1-1】で圧着してください。
- ④電気錠変換ボックスの変換器配線とシークレットキー（テンキー）の配線を【1-2】で圧着してください。
- ⑤門内解錠押ボタンスイッチの配線とシークレットキー（テンキー）の配線を門内解錠押ボタンスイッチに接続してください。
- ⑥1コ用スイッチボックス通電金具用の下側から電気錠変換ボックスの配線を引込んでください。
- ⑦通電金具のコネクタと電気錠変換ボックスの配線コネクタを接続してください。
- ⑧通電金具を1コ用スイッチボックス通電金具用に取付けてください。
- ⑨電気錠変換ボックスのふたを閉めてください。

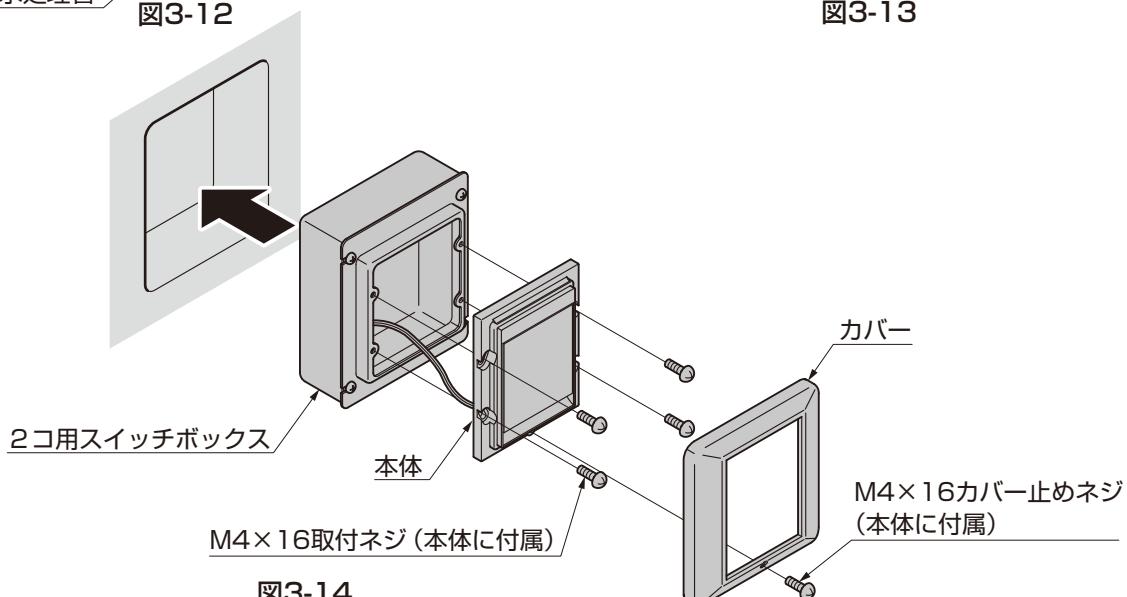
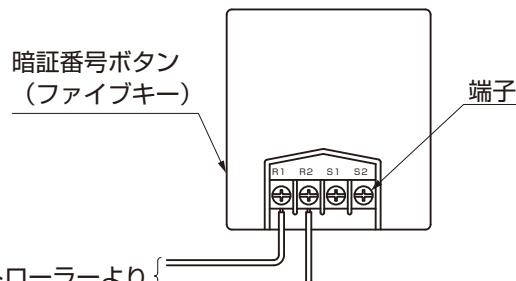
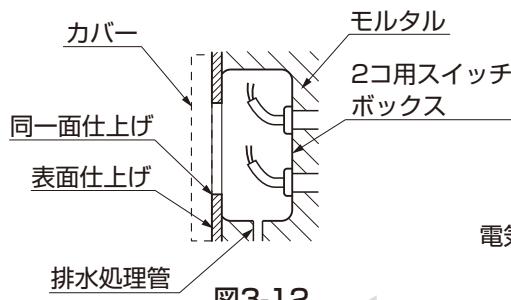
ポイント

- 口出し線との接続はスリーブで確実に行ない、自己融着テープで巻いてから、防水テープをしてください。防水テapingをしないと、作動不良の原因になります。
- 通電金具側のコネクタについている防水カバーが必ず上側になるようにスイッチボックス内に納めてください。(図3-11参照)

3. (つづき)

3-4 暗証解錠ボタン(ファイブキー)を使用する場合(アイホン仕様)

(1) 暗証解錠ボタン(ファイブキー)の取付け



①2コ用スイッチボックスを、門扉の外側の壁面に埋め込んでください。(図3-12参照)

ポイント

- スイッチボックスは必ず縦取付けしてください。
- 表面仕上げと2コ用スイッチボックスの取付プレート用穴面は凹凸のないように、同一面に仕上げてください。
- 必ず排水処理工事を行ってください。また、水抜き穴をふさがないでください。
- タイル面等の取付け面に凹凸がある場合は、すき間を埋めてください。

②カバー止めネジをゆるめ、本体からカバーを取り外してください。

③電気錠コントローラーからの配線を端子に結線してください。(図3-13参照)

ポイント

- 口出し線との接続はスリーブで確実に行ない、自己融着テープで巻いてから、防水テーピングをしてください。防水テーピングをしないと、作動不良の原因になります。

④接続後、2コ用スイッチボックスに「M4×16取付ネジ」で本体を固定してください。(図3-14参照)

⑤カバーを本体の上部に引っ掛けるようにして取付け、カバー止めネジで取付けてください。(図3-14参照)

取説コード

T007

JZZ613507E
200608A_1039
201704G_1039